

はつめい

第27回島根県学生児童

発明展

キミのひらめきを
カタチにしよう!

作品
募集中

・応募締切・
9.30^月
まで



■主催 / (一社) 島根県発明協会
(公財) しまね産業振興財団、島根県

▶ 島根県発明協会のホームページはコチラ!
<https://www.shimane-hatsumei.com/>

■後援 / 島根県教育委員会、島根大学、松江工業高等専門学校、日本弁理士会、山陰中央新報社、TSKさんいん中央テレビ、島根県小中学校理科教育研究会

詳しくは裏面をお読みください

第27回島根県学生児童発明くふう展

募集
要項

島根県学生児童発明くふう展は、時代を担う青少年の皆さんに創作する喜びと発明の楽しさを体験してもらうとともに、その優れた作品を表彰することにより、創造性豊かな人間形成の一助とすることを目的として開催しています。

応募資格

島根県内の小学校、中学校の児童・生徒を対象とします。

応募作品

創意くふうして作ったアイデア作品。

作品の大きさは、縦、横、高さとも1m以内、重量20kg以内とします。

応募方法

所定の申込書に必要な事項を記入のうえ、作品の写真を貼り付けて、作品とともに島根県発明協会に持参または送付してください。申込書は、島根県発明協会ホームページからダウンロードしてください。

応募締切

令和6年9月30日(日)必着

審査

主催者・学識経験者で構成された審査委員会が審査にあたります。

発表

審査結果を応募者の在学期に通知し、島根県発明協会ホームページへ掲載します。

表彰

出品作品のうちから優秀なものに賞状及び副賞を授与します。

島根県知事賞、島根県教育委員会教育長賞、日本弁理士会会長奨励賞、日本弁理士会中国会長賞、島根大学学長賞、松江工業高等専門学校校長賞、島根県小中学校理科教育研究会会長賞、山陰中央新報社社長賞、TSKさんいん中央テレビ社長賞、(公財)しまね産業振興財団理事長賞、(一社)島根県発明協会会長賞、島根大学オープンイノベーション推進部長賞、松江工業高等専門学校地域共同テクノセンター長賞、(一社)島根県発明協会奨励賞など(予定)

展覧会

◆会期：令和6年11月9日(土) (予定)

◆会場：出雲市内(予定)

表彰式

◆日時：令和6年11月9日(土) 13:00～13:30(予定)

◆会場：出雲市内(予定)

返送

本展覧会后、返送します。

その他

優秀作品については、全日本学生児童発明くふう展に推薦します。作品の到着後その取扱いには最善の注意を払いますが、万一紛失または破損等したときの責任は負いませんので、あらかじめご了承ください。

※応募資料に記載された氏名、学校名等の情報及び応募された作品の概要に関する写真・情報については、受賞作品の発表に際し、受賞者名簿への掲載、発明協会が発行する刊行物、ホームページへの掲載及び新聞・雑誌・テレビ等へのプレス発表を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

お問合せ・応募先

島根県松江市北陵町1番地 テクノアークしまね内

しまね知的財産総合支援センター

【(一社)島根県発明協会・(公財)しまね産業振興財団】

TEL:0852-60-5146 FAX:0852-60-5148

URL: <https://www.shimane-hatsumei.com/>

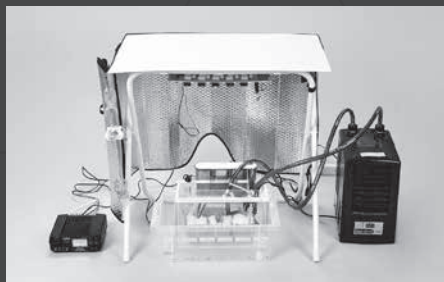
担当：藤井・堀谷

「第82回全日本学生児童発明くふう展」で表彰された作品



アマモの発芽・育成装置 及び方法

特奈川県 / 私立東海大学付属相模高等学校中等部 2年
嘉手納 杏果 | かでな ももか



季節を問わずアマモを育成できる装置と、発芽に最適な発芽水を発明しました。水槽クーラーで水槽内を13℃に冷やし、水槽脇の余ったスペースで結露水を利用して、15種類の液体で20パターン実験して作成した発芽水を20℃に調整してアマモを発芽させ、発芽後はLEDライトで光合成させ育成します。種を平均29.3℃の海水で熟成させた後、20℃の発芽水に移すことで約10℃の温度差が生じ、海では冬に1～3%しか発芽しないアマモを、水温差と発芽水のW効果で最短18時間・6日で88%の発芽率で発芽させられることを実験で実証しました。(特許第7417785号)



日なたに置くだけ！ 蒸留水製造機

岐阜県 / 岐阜市立市橋小学校 5年
山口 裕大 | やまぐち ゆうた

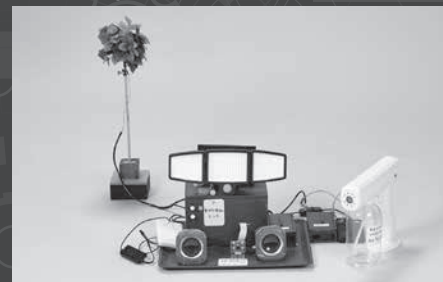


世界には、きれいな水が不足して困っている地域があります。理科の授業で習った水の蒸発と凝縮の原理を応用すれば、海水や汚れた水からきれいな水を作る装置ができるし、それを太陽エネルギーだけで動かせれば、世界中どこでも使えると思い、この作品を作りました。この作品は、海水や汚れた水を太陽の熱で温めて水蒸気を生じさせ、それをペルチェ素子によって冷却して凝縮し蒸留水を作り出します。ペルチェ素子を使用させる電気は太陽電池によって作り出します。



AI害獣撃退装置

宮城県 / 仙台市立八木山中学校 1年
佐藤 鏡介 | さとう きょうすけ



家庭菜園や畑にきた害獣を追い払う装置です。害獣が来ると、センサーが反応して写真を撮影します。その写真をAIに読ませて、どの害獣が判定します。判定した害獣に合わせた苦手なにおい、音、動きで追い払います。農家の方に協力してもらい、AIには、実際の畑で撮った害獣の写真などを学習させました。最初は、庭のブルーベリーを食べにくる鳥を追い払う方法を考えていましたが、いろんな害獣を追い払える装置にすれば、広く役に立てるのではないかと思います。この装置を作りました。

「第82回全日本学生児童発明くふう展一覧」はコチラでチェック! ▶▶▶ https://koueki.jiii.or.jp/hyosho/gakusei/R06/gakusei_jusho_ichiran.html